

もうがけ沢 山行報告

日程：10月2日(金)夜出発 3日(土)～4日(日)行動

メンバー：CL 上茂、SL 平野(直)、石橋、平野(良)記録

10月2日

20時過ぎに千葉を出発、西那須野塩原 IC から国道で、深夜1時前に道の駅『奥会津かねやま』に到着。
軽く寝酒で2時過ぎ就寝。

10月3日

駐車場 6:50－登山道入口 7:40－もうがけ沢出会 8:50－テン場設営＋マキ集め 10:00－沢の散策＋キノコ採り 15:00－宴会開始 16:00－就寝 22:00

5時起床、簡単に朝食を済ませて出発。

林道に入り、車を停める予定の御神楽岳登山道入口の駐車場に向かっていると、途中で「通行止」の柵が！

仕方なく、手前に車を停めて林道を歩き出すと、途中の橋が雪崩で押し流されていた。

当初予定の登山道入口まで50分のロスとなった。

登山道を歩き出し、もうがけ沢の出会いを目指すが、見落として先まで進んでしまい、またも時間をロスしてしまった。

もうがけ沢出会いに着いたのは9時近くになり、過去の記録から見ると、下山が19時頃になりそうなことから、急きょもうがけ沢の遡行を断念して、キノコ山行に変更となった。

良いテン場を見つけてテントを張り、焚き火用の薪を集めた後、キノコ採り兼沢登りで散策を開始した。

次回の山行の下見も兼ねて、もうがけ沢の他に、右岸枝沢や霧来沢本流も遡行してみた。

沢の左右でナラタケを発見して採取後、少し分け入ると、スギヒラタケやヌメリツバタケを難なく採取、ナラタケモドキ、マスタケ、キツネノチャブクロも見つかり、ミズも採取した。

大した苦勞もせずに、キノコと山菜が山盛りになり、宴会に向けて調理開始。

山や沢もベテランのお姉さま方が段取りよく準備し、シロウトの私は見ているだけで準備完了。

キノコ汁や炒め物、焼き物、炊き込みご飯まで、山の幸を満喫した。

飲み物もビールの他にワイン、日本酒、焼酎、バーボンと、飲みきれないほどの量をおいしくいただいた。

暖かい焚き火の前で、寒さも感じず楽しい会話の宴会を終え、10時に就寝した。

夜中から明け方に、テントを強く叩く雨の音で、Iさんが焚き火周辺の整理をしに出て、その後再就寝。

10月4日

6:50 起床－朝食 7:30－出発 9:00－登山口 9:30－駐車場 10:30

朝は雨が止むのを待ち、ゆっくり起床。

濡れた薪でも、沢のベテランの力量で焚き火に火が付く。

紅茶で目を覚まし、昨日のキノコ汁をもとにしたうどんと、炊き込みご飯をもとにしたおじやの他、ウインナーや浅漬けをおかずに美味しい朝食をゆったり堪能。

朝はにわか雨が降っていたが、キノコを採りながら駐車場に向かうと、晴れ間が戻ってきた。

林道には山栗が沢山落ちていて、キリがないほど拾いながら進む。

栗拾いのおかげで思った以上に時間をかけて国道へ。

帰りの道すがら、玉梨温泉『恵比寿屋旅館』の炭酸泉で汗を流し、道の駅『からむし織の里しょうわ』で美味しいお蕎麦を食べて、20時過ぎに帰葉した。

のんびり、ゆったりした、山の幸満載のグルメ山行でした(^^)!



美しい小滝



癒されるナメ沢



ナメ滝



快適なテン場



ナラタケ採取



豪華な朝食



マスタケ炒めと焼きナス

スギヒラタケの群落



キノコご飯



キノコ汁